

		山武政治 研究会	平成会					公明党		政研 策会		新国会		日本共産 党	総								
		高知尾正義	萩原善和	加藤忠勝	小野崎正喜	小川良一	小川吉孝	行木三郎	小川善郎	越川哲	本山英子	市川陽子	川原春夫	能勢秋吉	高橋忠	井野敬一	小川一馬	大塚重忠	大川義男	岡倉弘康	藤真	八角公二	
報告第1号	報告	平成23年度山武市健全化判断比率報告書について																					
報告第2号	報告	平成23年度山武市農業集落排水事業特別会計資金不足比率報告書について																					
報告第3号	報告	平成23年度山武市水道事業会計資金不足比率報告書について																					
報告第4号	報告	専決処分の報告について((仮称)なるとうこども園新築工事の施工による第三者へ及ぼした損害に係る和解について)																					
陳情第2号	不採択	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
陳情第3号	不採択	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
陳情第4号	不採択	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×

報告のみ(採決なし)

○=賛成、×=反対、欠=欠席 ※議長(萩原善和)は採決に加わりません。

議案質疑

議案第8号について

Q 補正予算として住宅居住環境推進事業300万円が計上されているが、住宅リフォーム助成制度については、資料でも、口頭の説明でも一切触れられていない。新規事業であることに加え、去る6月議会に請願が出て、議会でも全会一致で採択をされ、今回、行政のほうも頑張っていて、実施の運びになったということだが、なぜ、このことに一切触れなかったのか。

A 総務部長 確かに、いままでの経緯を踏まえますと、きちんとここに記載し、説明を加えるべきだったと思っています。ただ、全員協議会の中でも説明させていただいたということで、御理解いただければと思います。

Q この制度は、地域経済の活性化が期待されると考えるが、なぜ10万円ということを決めたのか。

A 市長 リフォーム助成制度は、必ずしも山武市が先行している制度ではありません。県内におきましても、かなりの先行事例がございます。そういったことを調べさせていただいて、10万円という上限を決めさせていただいたということ、割合に小規模なリフォームをたくさんやっていただくということ、とが考えられるということで、予算を多くの方に使ったという趣旨が、この10万円という上限にあらわれていると考えています。

報告第4号について

Q 相手方に支払われた和解金の負担割合は、どのようになっているのか。また、和解するに当たって、このほかに締結した事項はあるのか。

A 保健福祉部長 負担割合ですが、中央建設株式会社40%、松井建設株式会社60%です。その他、和解をするに当たって、締結した事項についてはありません。

Q この和解について、書面を交わしたものはあるか。

A 保健福祉部長 示談書があります。

決算審査特別委員会の設置

平成23年度各会計決算関係議案を審査するため、決算審査特別委員会を設置し、継続審査とすることになりました。決算審査特別委員会は、10月4日と5日に開催され、慎重に審査されました。

決算審査特別委員会委員

- 委員長 越川 哲
- 副委員長 市川 陽子
- 委員 藤 真
- 委員 加藤 忠勝
- 委員 能勢 秋吉
- 委員 岡倉 弘康
- 委員 八角 公二
- 委員 小野崎正喜



決算審査特別委員会の様子